

質問書に対する回答

(工事名) 東京外環自動車道 京葉ジャンクションBランプ工事

No.	質問箇所	質 問 事 項	回 答
1	設計図 参考図92/105 特記仕様書P32 項目番号2-(6) 構造物掘削 特殊部A～D, F	クラムシェルによる構造物掘削は、合番バックホウ（ショートリーチ0.3m ³ 平積み）クラムシェル1台につき1台を配置する計画でよろしいでしょうか。	配置については、参考図92/105を参照の上、貴社の施工計画に基づき計画してください。
2	特記仕様書P32 項目番号2-(6) 構造物掘削 特殊部B	土砂（第2種特定有害物質含む）に含まれる有害物質および濃度をご教示願います。	土砂（第2種特定有害物質含む）に含まれる有害物質および濃度に関しては、締約締結後に提示します。
3	設計図_シールド工図40/84 項目番号12-(12) 路盤排水工 中央排水工C、横断排水工D 閲覧資料 数量計算書	閲覧資料（数量計算書 第1編 7.路盤排水工、P1-7-3～4）の添付図面が、「設計図 シールド工図40/84」と異なっています。中央排水工C、横断排水工Dの数量をご教示願います。	設計図を正としてお考えください。
4	特記仕様書P44 項目番号19-(2) 交通保安要員 交通監視員A 交通誘導警備員B	交通監視員Aと交通誘導警備員Bには、交代要員は含まないと考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書P44 24-11 交通保安要員(1)種別に記載のとおりです。
5	特記仕様書P51 項目番号 特-(4) 鋼矢板工 設置A 撤去A 閲覧資料 数量計算書	閲覧資料（数量計算書 第2編 2.発進立坑数量、P2-3-19）によると鋼矢板工設置Aおよび撤去Aには継施工は無しとなっていますが、特記仕様書には鋼矢板の継手費および継手の切断費の記載があります。継手費用は鋼矢板セクション間の継手費用でしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。

質問書に対する回答

工事名) 東京外環自動車道 京葉ジャンクションBランプ工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
6	項目番号 特-(8) 地盤改良 高圧噴射攪拌工B 閲覧資料 数量計算書	閲覧資料(数量計算書 第1編 2. 発進・到達地盤改良工、P1-2-6～7)によるとAs2層とDc層の引上時間が、「大口径高圧噴射攪拌工(JEP-G工法)施工数量表」(P1-2-6)と「硬化剤使用量の算出基準」(P1-2-7)で異なっています。設定されている引上時間をご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
7	設計図_発進側立坑図169, 170/181 設計図_到達側立坑図5-11/181 特記仕様書P101 項目番号 特-29 構造物撤去工 発進側妻壁、到達側妻壁	発進側妻壁および到達側妻壁を撤去するにあたり妻壁の鉄筋量をご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
8	設計図_発進立坑図178/181 特記仕様書P104 項目番号 特-(31) 埋設物防護工 防護工タイプA	圧送管の切廻しは、断水が可能な条件と考えて宜しいでしょうか。また、「設計図_発進側立坑図178/181」の標準横断図および標準縦断図による圧送管φ250はφ150ではないのでしょうか。ご教示願います。	圧送管の切り回しについては、断水は可能とお考えください。なお、圧送管の径については、現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
9	設計図_参考図3/105 割掛項目 インバート配管設備費	インバート配管は流動化処理土配管、コンクリート打設用配管の2系統と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	配管については、参考図3/105に示すとおり、1系統と考えております。